雲が現れる高さ（上層・中層・下層）

気象庁の観測で使う、雲がよく現れる高さのめやすです。積雲や積乱雲は、雲の頂上が上層までとどくことがあります。



・中層の高層雲は上層まで、乱層雲は上層や下層まで広がっていることが多い（気象庁）。

・積雲・積乱雲は下層雲ですが、雲の頂上は上層までとどくことが多い。